

Ryu's Paper

リュウズ ペーパー

龍華図書館
2019 年 1 月 7 日
1 月号 (隔月発行)

Vol. 9

明けましておめでとうございます！お正月はいかがお過ごしでしたか？

Ryu's Paper は 2019 年も楽しく役立つ情報をどんどん発信していきますので、どうぞよろしくお願いします。

さて、今回の「シリーズ 図書館でめぐる郷土」では、「高安能」をご紹介します。

高安は、能楽に深い関わりのある土地です。能楽「高安」では伊勢物語二十三段に登場する高安の女の想いが描かれています。時代の中で消えかけた作品を保持し発展させてゆく活動は、とても興味深いものがありますね。

シリーズ 図書館でめぐる郷土

たかやすのう 第九回 『高安能』

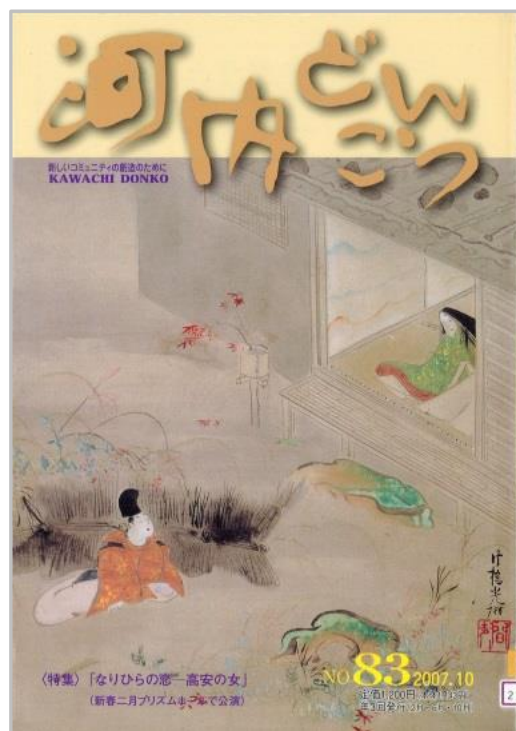
現在の能楽のワキ方と大鼓方には「高安流」という流儀があります。その始祖は高安大明神、現在の玉祖(たまのおや)神社の神官であること、そして「高安流」が能楽発生時以来の流派であることがわかっています。

高安地域を舞台とした能楽には、在原業平と契りを結んだ紀有常の娘の霊が現れ昔をしのんで舞う「井筒(いづつ)」、高安の里の家を追われ盲目となった俊徳丸が、父の通俊と再会する「弱法師(よろぼし)」などが知られています。また、「井筒」と同様に「伊勢物語」に題材を取った「高安」もあります。

「高安」は長い間廃絶曲でしたが、平成 29 年 2 月、約 300 年ぶりに八尾プリズムホールで復曲公演を果たしました。

この能楽は、伊勢物語二十三段に書かれている男(在原業平)をめぐる、大和の女(紀有常の娘)と高安の女の物語です。高安の女の元へ通うようになった男を送り出した大和の女は、「風吹けばおきつ白波 竜田川 よはには君が ひとりこゆらん」と夫の身を案じました。男は高安の女のもとへ通いましたが、ある日のこと、庭先からひそかに見てみれば、高安の女は手づから御飯を盛っており、男は幻滅して女のもとへ行くのをやめてしまいました。それでも、高安の女は山越えて来る男を「君があたり 見つつを居らん 生駒山 雲なかくしそ 雨はふるとも」などと詠んで待ち続けたということです。大和の女の待ち姿は能楽「井筒」で、高安の女の待ち姿は能楽「高安」で描かれています。

「井筒」と対をなす「高安」が復曲上演されたことは、高安の地の記録と記憶を守る上で大変重要な試みだったといえるでしょう。いわば「井筒」の陰の部分を描いたような「高安」ですが、今まで注目されてこなかった高安の女の、折々の心象に思いを重ねてみてください。



龍華図書館所蔵 参考資料

『河内どんこう 93・96・100・102・111 号』やお文化協会
『Wao!Yao!』2013 年 3 月 八尾市魅力満載 BOOK 製作委員会
『日本文学全集 03』2016 年 1 月 河出書房新社
毎日新聞 2018 年 5 月 24 日夕刊

【上図】『河内どんこう 83』表紙
尾形光琳筆「伊勢物語図 河内越」
MOA 美術館所蔵

1 月の Topics&Information



-Topics

図書館に新刊はいつ届くの？

世の中では、日々新しい本が発売されています。では、図書館に新しく入ってくる本(新刊)は、いつ届くのでしょうか？

龍華図書館には、毎週水曜日に新刊が届きます。届いた新刊に汚れや落丁・乱丁がないか 1 冊 1 冊確認し、棚に出せるように準備をします。地印を押す、旅行ガイドの付録冊子を付けたり、壊れやすい絵本を補強したり、さまざまな作業があります。貸出回数が多いマンガなどは、ホッチキスで留めて補強をしてからカバーをかけ直す、という作業もしています。

一般書の新着棚は、図書館に入ってまっすぐ進んだ、22 番の棚の左隣にあります。新着棚には図書館に入って約 1 ヶ月以内の資料が並んでいます。来館の際には是非ご覧になってください。

新着棚

地印

(数字の 18 は、2018 年に図書館に入ったことを表しています)



-Information 講座のご案内

大人のための朗読会



- 日時… 2019 年 1 月 19 日(土)
- 時間… 14:00~15:00
- 場所… 龍華図書館 2 階 おはなし室
- 対象… どなたでも
- 定員… 30 人



普段は声に出さず読んでいるだけの物語を、
耳で聴いて楽しむ、大人のための朗読会です。
どなたでもお気軽にご参加ください！



『山根基世の朗読読本』

山根 基世/著
評論社

絵本や古典、短編小説など、さまざまなテキストに親しみながら、朗読を基礎から学ぶことができる、朗読入門の決定版。子どものために朗読を始めたい人にも最適。元 NHK アナウンサーの著者による全文朗読 CD 付き。

【TRCマークより】

今月の一冊はコレ!



『ニッポンのおみくじ』 鎗木 麻矢/著

新年明けましておめでとうございます。初詣には行かれましたか？
初詣やお参りの楽しみといえば、おみくじ！日本全国 232 種のおみくじを紹介したこの本は、おみくじの歴史や正しい引き方、処分の仕方など、おみくじについての基本的なことから、思わず「こんなおみくじもあるの!？」と驚いてしまう、バラエティ豊かなおみくじが多数紹介されています。

読んでいるだけでもワクワクして、ついのおみくじが引きたくなります！お目当てのおみくじを引きに、お休みの日におでかけしてみたいはいかがですか？

発行・編集 八尾市立龍華図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

〒581-0056 大阪府八尾市南太子堂 2-1-45
TEL 072-922-8007 FAX 072-922-7057
ホームページ <https://yao-ryugelib.jp/>

Facebook

情報発信をしていますので、
いいね！してください。

